

## 2017年グルマリーについての熟考 グルマリーは私にささげる喜びを教えてくれた ジャネット・ダブル

私がシッダ・ヨーガの道に出会ったのは、1990年に私がイギリスのハンプシャーに、夫と赤ちゃんだった娘と共に住んでいた時でした。最初から私は、グルマリーとシッダ・ヨーガの教えと修行に対して深い愛情を感じていました。自分の感謝の気持ちを具体的なやり方で表現したくて、私はリップホックにあるシッダ・ヨーガ・アーシュラムで、プージャーに花を生けるセーヴァーを始めました。毎週私は喜んでアーシュラム中のプージャーのための花を選び、花を生けることに対する自信は確かなものになっていきました。そしてシッダ・ヨーガの年間の最大のお祝いの一つであるグルプールニマー——私たちが特に人生におけるグルの恩恵を思い出し、感謝する祝日がやってきました。それは一年のうちで最も大きく最も明るく輝く満月、その輝きがグルの完璧な光と恩恵を象徴しているグルプールニマーの時に行われます。

この祝典のために、その日の重要性と私自身のグルへの愛の両方を表すものとして、私は特別素晴らしい花を生けたいと思いました。すると突然、自分自身を疑うという私の古い癖が現れました。私は自分がうまく生けられないのではないかと心配し始めたのです。何も心配する必要はないと自分自身に言い聞かせながらも、私はセーヴァーの前夜、床に就く時とても動揺していました。

その晩、私はとてもはっきりとした夢を見て、その中でグルマリーが現れて私に言いました。「あなたの最善を尽くしなさい。愛をもってささげなさい。そして、他のすべてのことは、私が引き受けます」

私は、グルマーイが私の夢に出てきて私の心配に対してこんなにも直接的な方法で話しかけたことに驚きながら目覚めました。グルマーイの言葉は私を安心させ、私に自信を与えました。私にはやるべきことがあり、でも私は一人ではありませんでした。

花を買いに行った時、私は、昇っては沈む満月を思い起こさせるような薄い金色、オレンジ、バラ色、赤の色合いで並ぶバラとカーネーションに引き付けられました。私の心は、これらがささげるべき花々であることが分かりました。私のマインドの中にあるグルマーイの言葉と共に、私は自分の努力を支えている彼女の恩恵を完全に信頼していました。そして、私は花を生ける喜びに没頭することができました。やがて、瞑想ホールのために生けられた大きな花瓶を持ち上げた時、その花はあまりに美しく、私は喜びで息をのみました。私は愛と感謝と畏敬の念で満たされました。

これは私の物の捉え方の大きな変化の始まりでした。グルマーイは、私が行為者であるという締め付けと主導権を持つ必要性を手放すことによって、何が可能になるのかを見せ、私自身が恩恵を伝える手段となることを許したのです。私が愛をもって自分の行動をささげた時、愛そのものが私の体験になりました。

この体験に育まれ、数年後に私は一步踏み出して、地元のシッダ・ヨーガのコミュニティに新しいシッダ・ヨーガ瞑想センターを設立することに手助けができると感じました。その時から、私はセンターでセーヴァーをささげることが喜びとなりました。毎週すべてのセーヴァイトが集まってシヴァ・マーナサ・プージャーをチャンティングして恩恵を願う時、私は次のことを思い出します。私たちセーヴァイトとしての役

目は、最善を尽くすことと自分たちの行動を愛をもってささげることだということです。恩恵を呼び起こした後、私たちがサツァングのためにホールを準備している時、私は起こる変化に感動します。静けさと準備が整った空気がその場に浸透し、精神修行のための空間へと変容するのです。

時々、魔法のように感じる瞬間があります。最近私は、ある仲間のセーヴァイトのことを思い出します。私は、瞑想ホールの掃除と準備の後に、プージャーの仕上げをしていました。香りの良い春の花を生けた花瓶をグルマーイ、バーバ、そしてバデ・バーバの写真の隣に置いたばかりのプージャーから、私たちは一步下がりました。その時、窓から太陽の光が射し込み、部屋の空気そのものがきらめいたようでした。その瞬間、私たち2人は純粋な驚きと深い力が働いているのだという認識を体験し、喜びのあまり自然に手を上げました。それはまるでグルマーイ自身がその部屋に入ってきたようで、私たちと共にいる彼女を感じる事ができたのです。

別の時には、私は話し手のコーチングをしていて、サツァングで分かち合おうとしている体験のより深い意味と一緒に発見します。新しい発見の喜びに話し手の顔が明るくなることで、私もまた、心が喜びに踊るのを体験します。そのように恩恵を分かち合う瞬間は、私の深いところに触れ、シッダ・ヨーガの道で受け取ったすべてに対する計り知れない喜びと感謝を呼び起こします。

私は心の中で何度もグルマーイの教えに戻ります。「あなたの最善を尽くしなさい。愛をもってささげなさい。そして他のすべてのことは、私が引き受けます」

そこには常に、私が学び、人生に取り入れるべき新たな何かがあります。それは私に、本当に愛をもってささげているかどうかを考えさせます。例えば、心配が首

をもたげてきた時、あるいは人に仕事を委ねることに気が進まないと感じた時、自分が行為者であるという意識が行動の中に忍び込んでいるのだと分かります。そのような時、私は立ち止まり、グルマーイの写真を見て、心の中ですべてをささげます。グルマーイを見るというこの単純な行為は、結果に対する私の心配を手放し、グルマーイの恩恵を信頼することを助けます。そして、私は再び自由になり、愛をもって無条件にセーヴァーをささげることができるのです。